

- 足羽川ダム本体建設工事は、令和4年11月19日に定礎式を挙行し、これまでコンクリート打設を進めてきました。
- 打設開始から約3年弱で打設量がついに大台の**50万m³**（一般の25mプール1000杯分）を**達成！**地元（池田町役場）の皆様とともに、ダム本体工事が順調に進捗していることを確認しました。

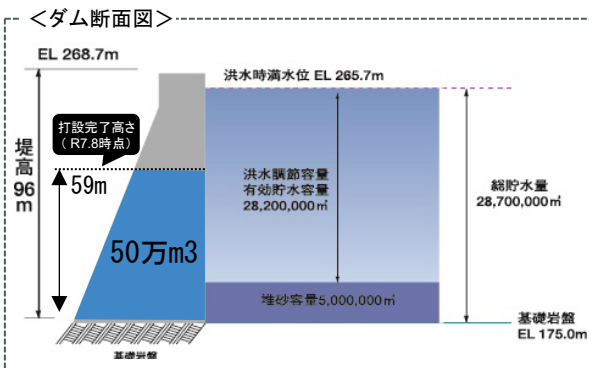


R7.8.6撮影



R7.7.21撮影

- 50万m³は堤体積約67万m³に対して**約75%の進捗**となり、ダムの高さは96mのうち**59mと約61%の進捗**となります。
- 昨年度から実施しているRCD工法（スランプ0の硬練りコンクリート）による施工、受注者が開発したプレミアムベルコン（袋状ベルトコンベア）を用いた高速施工に加え、着岩部のRCD施工及び遅延材（打継目処理材）を用いた打設の工夫を行い、コンクリート打設の着実な進捗を図っております。
- 全盛期の今こそ、現場でしか体感できないものがあります！現場まで足を運ぶ価値があります！終日開放している「ダム本体建設工事展望台」に是非お越し下さい！！



【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所

〒918-8239 福井県福井市成和1-2111 TEL 0776-27-0642 (代表)

